

さて、国では令和四年度の「こども家庭庁」の創設を含む、子供政策の方針を閣議決定し、この度国会に法案を提出いたしました。

また、宮城県では昨年策定した十年間の総合計画「新・宮城の将来ビジョン」において、「社会全体で支える宮城の子供・子育て」の基本方針を制定し、本年から本格的な施策展開が始まります。

年長児の親御様は、卒園するお子様の成長した姿に喜びを感じる一方で、小学校生活への期待と不安も交錯していることでしょう。

年中・年少児の親御様は、お子様の言葉や行動に表れる一年の変化に目覚ましい成長を実感し、喜びを感じていることだと思います。どうぞ長の節目を感じながら、親子のかけがえのない時間を大切にお過ごしくださいといつも思います。

コロナの収束は未だ見えない中であります。ですが、子どもたちは大人の言動や表情を感じ取り、その影響を直

長引くコロナ禍の中、類御様にとりましては、子どもたちの健やかな成長を願う一方で、長く不安な日々が続いているものと拝察いたします。こうした状況の中においても、いつも子どもたちと明るく接し、園児の安全、日々の幼児教育にご尽力をいただきております教職員の皆様に對し、心より感謝申しあげます。今年度の当連合会の活動もコロナ



心と体の健康を第一に、親子で過ごすかけがえない時間を

# 宮私幼稚PTAだより

第9号  
発行者会  
宮私幼P.T.A連合会  
(会長佐々木幸士)  
編集者会  
広報委員会  
事務局  
仙台市青葉区国分町三丁目6-12  
佐正第二ビル6F  
電話(022)263-7040番

受けけるとも言われております。私たちが楽しく、生き生きと暮らしていくためには、子どもたちもストレスを感じず、伸び伸びと成長していく。そして、私たち大人はそんな姿にまた元気をもらう。そんな好循環がここに生まれます。

第2回役員会開催報告

幼稚教育懇談会として意見交換の場を設けていただきました。宮私幼稚園から幼稚園の経営や保育における現状や問題点を説明させていただき、知事からは年初に今年の漢字として「育」を選んだ思いや、県の運来ビジョンの柱の一つに「子どもも育て」を掲げており、引き続き幼稚園の経営の維持を支援していく方針などをご説明いただきました。

令和四年二月四日(金)に宮幼連合会・宮私幼PTA連合会の代表十五名が宮城県庁を訪問して、村井嘉浩県知事、菊地恵一県議会議長に面会し要望書を提出しました。

要望の内容は、「全国で下位にある私学運営費補助金の改善」など六項目でした。これに対し知事からは令和四年度予算から運営費補助の大幅な改善を行うなど、非常に前向きなご回答をいただきました。

A formal group photograph of fifteen individuals, likely a committee or panel, seated in two rows at a long wooden conference table. The front row consists of ten men in dark suits and ties, while the back row consists of five women in various professional attire. They are all looking towards the camera against a dark wood-paneled wall.

## 宮城県知事・県議会議長への 要望活動について

村井知事との面会後に、菊地議長と面会し要望活動を行いました。議長からは、ご自分も以前に幼稚園の

丁度会長をお預かりしておるところに、この御禮申し上げます。今後も積極的に支援していただけるとのお言葉をいただきました。



令和四年度 行事予定

▼宮私幼PTA総会  
期日 令和4年6月  
会場 仙台市民会館

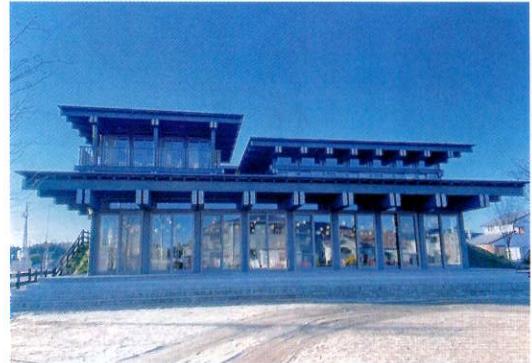
東京大学

▼宮城県幼教振興大会並びに  
PTA研修大

▼宮崎PTA親善バレーボール大会  
期日 令和4年10月18日(火)  
会場 セキスイハイムスーパーアリーナ  
(利府町・グランディ21)

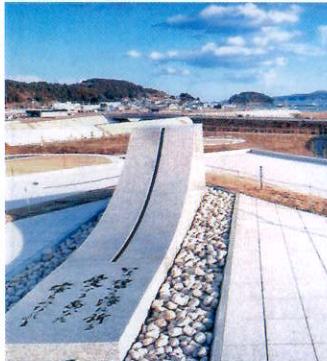
## 登米地区

### ● 南三陸震災復興祈念公園



あさひ幼稚園(丁) 小島 孝尋  
(P) 菅原 千秋

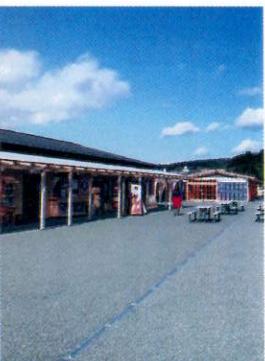
あさひ幼稚園は、東日本大震災によって倒壊した園舎を再建するため、震災後から支援を受けました。震災によって立ち枯れました。日本ユニセフ協会の支援を受けました。手塚貴晴氏の設計にて二〇一二年に再建されました。震災によって立ち枯れました。南三陸杉を使用し建設されました。日本デザイン振興会から二〇一三年にグッドデザイン賞を受賞しています。



追悼、継承、感謝、未来を想像する場所。東日本大震災で得た後世への教訓と内外への感謝を伝える場所であり、犠牲となられた方々に静かに手を合わせられる大切な場です。祈りの丘の頂上からは、志津川湾や旧防災対策庁舎を見渡せます。震災の命日には毎年たくさんの方々がこの場所を訪れ手を合わせる姿が見られます。



### ● さんさん商店街

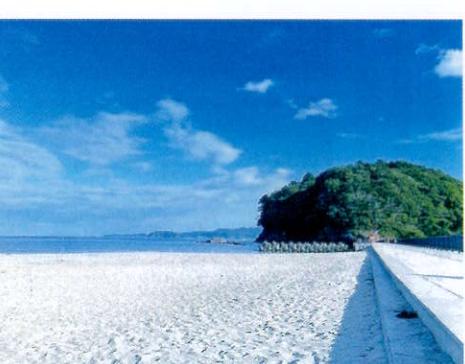


南三陸のご当地グルメ「キラキラ丼」が食べられる人気の観光スポットです。サンサンと輝く太陽のように、笑顔とパワーに満ちた南三陸の商店街にしたい、というコンセプトのもと、震災後に仮設商店街をオープン。のち二〇一七年三月三日に本設のオープン。飲食店や鮮魚店・土産店が軒を連ねています。建築家・隈研吾により「あたたかく・やさしい空間」をめざして設計されました。

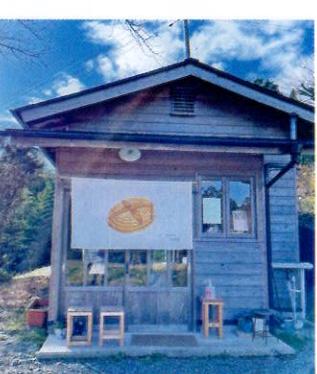
休日には多くの観光客の姿が見られます。

東日本大震災により敷地内の施設および砂浜が流出しました。周辺の漁港や道路の整備が進み、平成二十九年七月、七年の歳月を経て再オープンしました。

「サンオーレ」という名前は、砂浜の全長(三〇〇m)に由来しています。内湾に位置する海水浴場のため、波が非常に穏やかで小さな子どもたちも安心して泳げます。



### ● サンオーレそではま



海の幸、山の幸がたくさんある南三陸町。そんな町の山間部にひつりと佇むパン屋。建物は南三陸杉を使用して建てられており、工房の前には麦畑が広がっています。パンに使用するワカメやのり、りんごやブルーベリーなどの食材は地場の物を使用し、時には自ら収穫することもあります。

パンはオーガニックにもこだわり、時間をかけて仕上げたパンは、南三陸をたくさん感じられる一品になっています。

### ● 南三陸のパン屋さん

## 仙南地区

柴田町にある熊野幼稚園の魅力とお子さんと楽しめるおススメスポットをご紹介します。

**熊野の魅力△その一**  
しつかり聞いて  
きらつと輝く子どもたち

齋藤 麻々(P)



**熊野の魅力△その二**  
音楽教育 鼓隊パレード

菊地 直美(P)

熊野幼稚園では音楽活動の一環として毎年秋に行われる運動会で年長の子どもたちが鼓隊パレードを演奏します。運動会の恒例行事となつており、子どもたちは毎日のように練習を重ね本番に望んでいます。

【年長組 半田 紗琴】  
私は鼓隊で指導者をしました。手をずっと腰に当てたり、周りを見ながらするのがとても難しかつたけど、沢山練習をして頑張りました。楽しくでき良かったです。

**感想  
鼓隊パレードを通して**



**熊野の魅力△その三  
パパも大活躍**

井上 裕聰(P)

私は本番で使った餅つきは重労働！そこで役員のお父さんの出番です！

熊野幼稚園では十二月九日に餅つき会が開かれました。前日から

先生方や役員のお母さん方が準備をし、さあ餅つき本番！もち米を

こねて、豪快なお父さんの餅つきに子どもたちは「頑張れ！」「かっこいい！」と声援を送っていました。

子どもたちも餅つきを体験したことのできない子どもたちの幼稚園での活動や昼食風景を見たお父さんたちは「来て良かった」「子どもたちは「来て良かった」「子どもたちが熱く力が出ますね」と満足してもらえたようでした。

今回の餅つきで子どもたちだけではなく、お父さんたちも貴重な経験ができたのではないかと思います。



**熊野の魅力△その四  
太陽の村**

堀米 沙耶(P)

柴田町には、自然豊かな遊び場がたくさんあります。中でも、我が

幼稚園を懐くようになります。

は、太陽の村という施設があります。

太陽の村は昭和五十一年に自然休養

村として開村しました。四ヘクタールの広大な敷地には、ふわふわドー

ムやキックバイク、マウンテンバイクのコースなどがあり、冒険遊び場として大人気です。また、お花見や

芋煮会など四季を通じて憩いの場

として家族で楽しむことができます。園行事には、遠足とは別に太陽

の村で過ごす園外保育があり、子どもたちはとても楽しみにしていま

す。大自然の中でたくさん走り、遊び、喜びと共に帰宅し、楽しかった

冒険遊びを体験してみてください。

熊野幼稚園の子どもは、物事を学ぶ時に欠かせない「聞く力」があり、人の話をしっかりと聞き、何事に対しても意欲的に活動します。

「聞く力」を育むために、毎朝「立腰」を行います。文字通り、腰骨を立てて背骨を伸ばすことです。立腰を行うことで、姿勢が整うだけでなく、集中力がつき、やる気が起こる等の効果があるようです。立腰が終わると子どもたちに先生が「一日一話」をして下さいます。人との接し方や幼稚園での過ごし方等、自分の行動を振り返ったり、今まで知らなかつたことを知つたりすることができきます。子どもたちは「そうか」「もっと聞きたい」と自然と話を聞く面白さに触れ、ますます進んで話を聞いて、子どもたちに聞く力を育んで下さっている先生方こそが聞く名人です。子どもの話に積極的に耳を傾け、心に寄り添つて強化してください。

子どもは先生方が自分の話を聞くとはどういうことかを学びます。私たち保護者は日々の生活に追われがちですが、しつかりと子どもと向き合っていいく必要があるのかもしれません。

保護者として本番は緊張と同時に最後までやり遂げた安全感で胸が熱くなる思いがあります。これからも伝統ある鼓隊パレードが長く続くことを心より願っております。

自分の身長よりも大きなフラッグや重い楽器を持ちながらの演奏はきっと大変なことだと思います。

自分の身長よりも大きなフラッグや重い楽器を持ちながらの演奏はきっと大変なことだと思います。

石巻地区

法山寺幼稚園(P) 阿部ひとみ

豊かな石巻

石巻と聞いて、皆さんはどうのうなイメージをお持ちですか？

また、それぞれ個性のある、田代島、網地島、金華山の三つの島があります。その中でも、田代島にはたくさん の猫がいて、猫好きな人たちが観光 来ることで有名です。加えて、石ノ森 萬画館も観光スポットとして有名で、さまざまなお祭りや、漫画の原画展 などが開催されています。そんな石巻 の魅力を少しでも多くの皆様へ伝 えるできるように記事にまとめてみま したので、つたない文章ではあります が、読んでいただけたら幸いです。

施設が隣接され、一日を通して大人も子どもも楽しめると思います。石巻の新名所へぜひお立ち寄りください。



た、のびのびエリアと六歳以上を対象としたわんぱくエリアに分かれています。こちらの公園も幅広い年齢のお子さんたちが楽しめる公園になっております。

またそのほかにも、牧山市民の森にあるアスレチックは、大きなローラー滑り台や遊具があり、自然の中でたくさんの体を動かせて、とてもおすすめです。

まだまだおすすめスポットがたくさんありますので、ぜひ石巻へ遊びにいらしてください。

アートフェスティバルなどがあります。このフェスティバルは、音楽プロデューサーの小林武史さんが中心となり、国内外から観光客が訪れる一大イベントとなつてお、その影響を受けたアーティストたちが、石巻に移住したり、活動したりしています。

石巻と聞いて、皆さんはどうのようなイメージをお持ちですか？  
おいしい海産物、東日本大地震から立ち上がり、新しく作られた街並み、風光明媚な観光スポット。どれもが石巻の自慢の一つです。さらに最近

石巻の新名所

石巻お出かけスポット

石巻の子どもたちの防災

今一度再確認してみると、新しい発見があると思います。ぜひ家族みんなで話し合ってみてください。



ています。

このように、実際に自分たちで街を歩いたり、作ったりすることによって、本当に災害が起きた時に役に立つと考えられます。

ちが街を歩きながら確かめる取扱い組みです。例えば、津波からの避難場所として、津波避難ビルの位置を確認するといった内容です。

二つめが、身近にあるもので陸上災グッズを作つてみようという用意組みです。こちらは新聞紙やごみ袋で暖をとれるグッズを作成してみます。

一一〇一 一年三月十一日の東日本大震災からもうすぐ十一年。石巻市でも大地震による被害や巨大津波による甚大な被害が出ました。走りたいつ起こるかわからない災害に備えて、石巻の学校ではどんな防災の取り組みが行われているのか調べてみました。



自分たちが住む地域でも、鬼に聞  
する言い伝えがあり、とても興味深  
く感じました。また、鬼と聞くと要  
事や力強さを感じますが、泣いた赤  
鬼の物語に出てくる鬼のように、鬼  
たちの中には人間と仲良く暮らしした  
いと考える鬼もいたのではないかと思  
います。立場や容姿にどうわれず、  
お互いに理解しあい、助け合う心を  
持ちたいと思います。

石巻に牧山という山があります。しかし、かつては魔鬼山と呼ばれていたそうです。今から約千年以上も前、天皇を中心とした政府に従おうとしない蝦夷と呼ばれた人々が住んでいました。その首領が大獄丸です。そして、石巻地方には、魔鬼と呼ばれる一族がいて、その一族を統率していたのが大獄丸の妻の魔鬼女だつたといわれています。魔鬼女は牧山に居館を構えて、人々はこの山を魔鬼山と呼んだそうです。